

鬼ヶ城山山頂にある鎧の袖模様の火成岩
白石島の鎧岩



指定区分	国指定天然記念物
読みかた	しらいしまのよろいいわ
所在地	笠岡市白石島
指定年月日	昭和17年10月14日
解説	花崗岩を貫いて噴出したアプライト(半花崗岩)の岩脈で、白石島中央の鬼ヶ城山(おにがじょう)山頂に縦約10m×横約5mの岩脈が壁状に見える。鎧の袖の様な模様がみられることから名付けられた。
アクセス方法	白石港から徒歩30分
公開状況	自由
設備	
備考	鬼ヶ城には登山道が整備されています。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	白石島の鎧岩
よみかた	しらいしまのよろいいわ
しょざいち (所在地)	笠岡市白石島
していたひ (指定した日)	昭和17年10月14日
せつめい	白石島(しらいしま)の中央(ちゅうおう)の鬼ヶ城山(おにがじょうやま)のてっぺんにある大きなアプライトという火成岩(かせいがん)です。火成岩とはマグマが固(かた)まってできた岩石(がんせき)です。鎧(よろい)の袖(そで)のような模様(もよう)がついているため、こう名づけられました。